

光星 好調ぶりアピール

秋季東北
高校野球 順延できょう準決勝



打撃練習で快音を響かせる八学光星ナイン
=21日、秋田市

第76回秋季東北地区高校野球大会は21日、悪天候による球場状態不良のため、秋田市こまちスタジアムで予定されていた青森第1代表の青森山田―関学院(岩手①)、青森第2代表の八学光星―学法石川(福島③)の準決勝2試合が22

日に順延となった。青森山田―関学院は午前9時、八学光星―学法石川は同11時半に試合開始予定。この日は、朝の時点で順延が決まり、八学光星ナインは気持ちを切り替えて秋田市内の室内練習場で調整した。

フリー打撃では選手が鋭い当たりを連発し、好調ぶりをアピールした。中軸を担う山本優大は「相手は気持ちでどンドン押してくるチームなので、自分たちも負けないように戦いたい」と力を込めた。

(千葉達也)